

悪いところありませんか？

根室市教委 小、中で耳鼻咽喉科健診

【根室】市教委は4、5 医大の協力を得て市内小、日の2日間にわたり、旭川 中学校で耳鼻咽喉科健診を

耳鼻咽喉科健診を受ける児童
(花咲小学校)

実施した。

今年度の対象は小学4年生と中学3年生、それ以前年度欠席者や経過観察者を加えた502人。昨年度は478人が受診し、このうち経過観察者7人、要受診者160人だった。

旭川医大は2000年から医師を派遣しており、今年度は林達哉医師、河野通久医師が各校を巡回した。

4日に健診を行った花咲小学校(伊藤多加志校長、児童数257人)では、児童49人が受診。医師は「耳や鼻、喉で調子悪いところはありませんか?」と問い掛け、診察を終えると「上手にできましたね」と優しく声を掛けていた。

(林栄子)

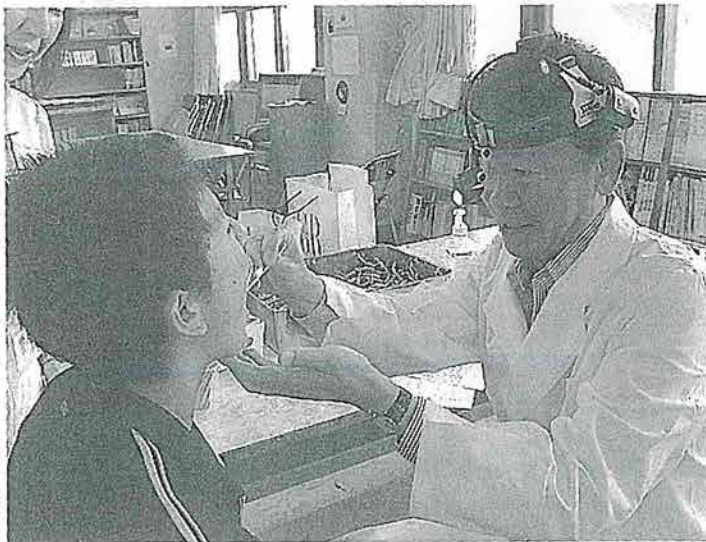
市教委による耳鼻咽喉科検診

4、5日の2日間市内の学校で

市教委は、四日からの二日間、旭川医大の協力で、市内の小学校四年生と中学校三年生および、昨年度欠席者や経過観察者を対象にした耳鼻咽喉科検診を実施

した。昨年度は、受診者四百九十三人のうち、経過観察者七人で、要受診者数百六十人の結果だった。平成十二年度から毎年同医大の専門医が派遣され、

今年度の受診予定人数は前年度欠席および経過観察者合わせて四百五十六人。今年度の従事医師は、林達哉医師と、河野通久医師の二人だった。



耳鼻咽喉科検診を受ける生徒＝光洋中

このうち初日は、北斗小や花咲小をはじめ光洋中など市内十一校で行われ、二日目は午前八時半ごろから

正午にかけて、啓雲中、柏陵中、厚床小・中の順番で耳鼻咽喉科検診が実施された。(成田)